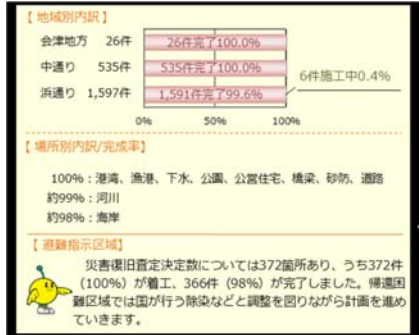


東日本大震災10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

1. 東日本大震災と原子力災害

災害復旧工事【令和5年2月28日現在】
着工 100% 完了 99%



▼港湾・漁港の整備

福島県では、物流機能の強化と利便性向上のため相馬港・小浜川港などの整備を進めています。また、水産業の復興を支援するため、漁港施設の復旧と機能強化を進めており、2020年度(令和2年度)中に県内の10漁港全ての復旧が完了しました。



出典：～ふくしまの現在～福島県復興・再生のあゆみ【第10版(令和5年3月27日)】

東日本大震災10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

1. 東日本大震災と原子力災害

インフラ整備状況



出典：～ふくしまの現在～福島県復興・再生のあゆみ【第10版(令和5年3月27日)】

東日本大震災10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

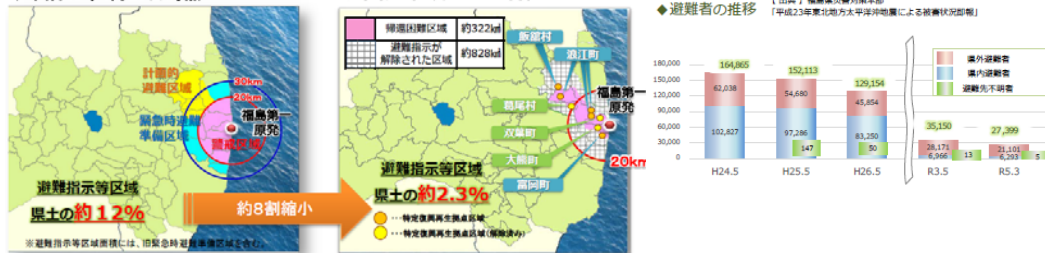
1. 東日本大震災と原子力災害

避難指示区域の状況及び避難者数の推移

帰還環境整備により避難指示の解除が進み、県土に占める避難指示等区域の面積は約12%から約2.3%へ縮小。

◆平成23年4月23日時点

◆令和4年8月30日～現在



出典：～ふくしまの現在～復興・再生のあゆみ【第10版(令和5年3月27日)】

東日本大震災10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

1. 東日本大震災と原子力災害

帰還、移住等に向けた生活環境の整備が進む。



出典：～ふくしまの現在～復興・再生のあゆみ【第10版(令和5年3月27日)】

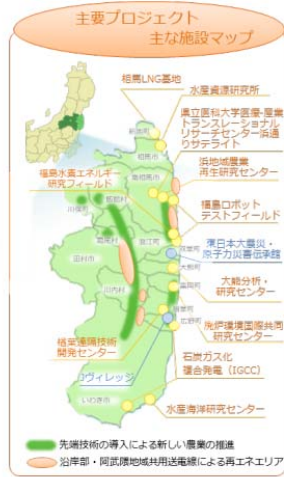
東日本大震災10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

1. 東日本大震災と原子力災害

福島イノベーション・コースト構想を推進する拠点の整備が進む。

福島イノベーション・コースト構想：東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するため、新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクト

- 廃炉作業などに必要な実証試験を実施する「**楡葉遠隔技術開発センター**」(楡葉町)
- 「**大熊分析・研究センター**」(大熊町)
- 「**廃炉環境国際共同研究センター**」(富岡町)
- 世界有数の再エネ由来の水素製造実証拠点「**福島水素エネルギー研究フィールド**」(浪江町)で製造した水素から発電する燃料電池をおよび総合運動公園とJヴィレッジに設置し、両施設へ電気を供給



出典：～ふくしまの現在～復興・再生のあゆみ【第10版（令和5年3月27日）】

東日本大震災10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

1. 東日本大震災と原子力災害

福島イノベーション・コースト構想の具体化に向けた産業集積、人材育成、交流人口拡大などの取組み

企業誘致と地域内外企業の事業化支援



全国唯一の優遇制度（イノベ税制）

教育・人材育成



小高産業技術高等学校（マイスター・ハイスクール事業指定校）



ふたば未来学園中学校・高等学校（地域との協働による高等学校教育改革推進事業（グローバル型）指定校）

交流人口の拡大



企業に対する農業現地見学の実施

情報発信



「東日本大震災・原子力災害伝承館」

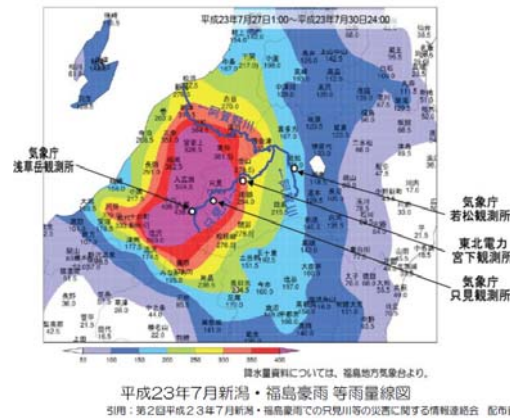
出典：～ふくしまの現在～復興・再生のあゆみ【第10版（令和5年3月27日）】

東日本大震災復興10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

2. 平成23年7月新潟・福島豪雨

平成23年7月27日から7月30日にかけて、新潟県と福島県会津を中心に大雨のなった。気象庁只見観測所では、**1時間雨量69.5mm、24時間雨量527.0mm、総雨量711mm**を記録した。（観測史上1位）

（要因）対馬海峡から暖かく湿った空気が流入しており、上空の気温が-6°C前後と低かったことが今回の豪雨をもたらした大きな要因と考えられる。（平成23年8月4日気象研究所報道発表資料より）



出典：平成23年7月新潟・福島豪雨「あいつの今」（福島県会津地方振興局）

東日本大震災復興10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

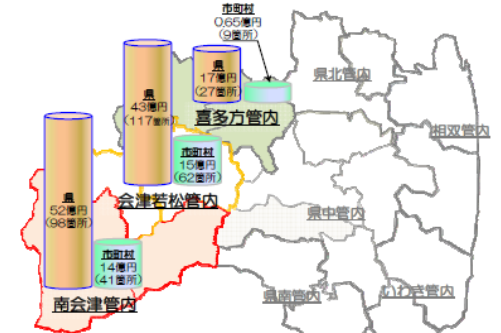
2. 平成23年7月新潟・福島豪雨

被害の実態

- 人的被害 行方不明 1人
- 住家被害 全壊33棟（柳津町1棟、金山町23棟、南会津町2棟、只見町7棟）
半壊198棟（金山町61棟、南会津町2棟、只見町135棟）
一部損壊3棟（金山町1棟、南会津町1棟、只見町1棟）
- 集落孤立 西会津町2集落、金山町3集落、南会津町5集落、只見町9集落、桧枝岐村全村
- 自衛隊派遣 金山町、只見町、南会津町

出典：平成23年7月新潟・福島豪雨「あいつの今」（福島県会津地方振興局）

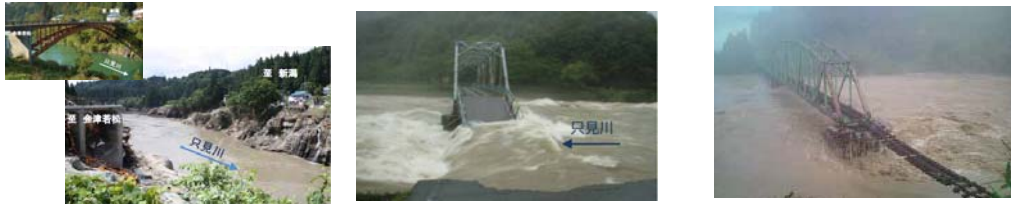
被害報告額（平成23年8月9日現在）		
県分	11,199(百万円)	242箇所
市町村分	2,944(百万円)	112箇所
合計	14,143(百万円)	354箇所



出典：平成23年7月新潟・福島豪雨による被害概況（福島県土木部）

東日本大震災復興10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

2. 平成23年7月新潟・福島豪雨（被災状況）



①二本木橋（国道252号 金山町横田地内） ②万代橋（町道石伏釜ノ川線：只見町石伏万代橋地内） ③JR只見線（金山町西谷地内：第5只見川橋梁）



④小川橋（町道福井小川線 只見町小川地内） ⑤滝スノーシェッド（国道252号 金山町滝沢地内） ⑥金山町西谷地内
 写真①③④⑤ 出典：平成23年7月新潟・福島豪雨による被害概況（福島県土木部） 出典：平成23年7月新潟・福島豪雨「あいつの今」（福島県会津若松建設事務所）

東日本大震災復興10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

2. 平成23年7月新潟・福島豪雨（復旧等状況）



国道252号橋梁災害復旧（二本木橋：金山町横田地内）

只見川堤防整備（橋立地区：金山町）

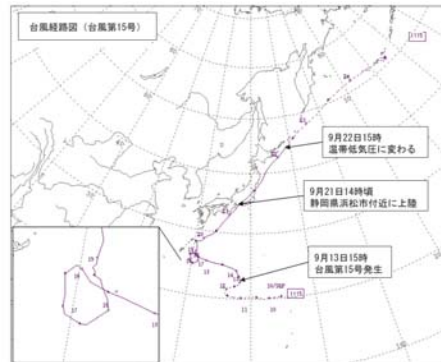
出典：平成23年7月新潟・福島豪雨「あいつの今」（福島県会津若松建設事務所）

東日本大震災復興10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

3. 台風15号

台風15号は、9月13日に沖ノ島島付近で発生し、21日に大型で強い勢力で静岡県浜松市付近に上陸し、勢力を保ったまま北東に進み、21日深夜に福島県沖へ進んで、22日千島列島付近で温帯低気圧に変わった。
 （降雨状況）
 総雨量 白河市303mm、福島市(斎倉)311mm、浪江町289mm
 日降水量（21日） 新地町183mm、玉川村200.5mm、田村市175.5mm、郡山市174.5mm（各観測所統計開始以来歴代1位）

被害の実態	●公共土木施設被害
●人的被害 なし	県分 2,552(百万円) 274件
●避難指示 27,980世帯	市町村分 1,750(百万円) 283件
●避難勧告 2,248世帯	合計 4,302(百万円) 557件
●住家被害	
全壊 17棟	
半壊 1,217棟	
一部損壊 152棟	
床上浸水 234棟	
床下浸水 327棟	



第1.2.8回 台風第15号経路図
 ○印は傍に記した日の9時、●印は21時の位置を示す。また、経路の実線は台風、波線は熱帯低気圧・温帯低気圧の期間を示す。

出典：平成23年台風15号による被害概況（福島県）

出典：気象庁技術資料第134号 2013年

東日本大震災復興10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

3. 平成23年 台風15号



郡山市内水被害（郡山市昭和地内）

阿武隈川破壊箇所（玉川村中地内）

出典：平成23年台風15号災害記録誌（福島県土木部）

東日本大震災復興10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

3. 平成23年 台風15号（河川施設の復旧状況）



阿武隈川（矢吹町薄ヶ岡2号地内）



阿武隈川（西郷村長坂中川原1号）



阿武隈川水系桜川（田村郡三春町地内）



阿武隈川水系移川（田村市船引町地内）

出典：平成23年台風15号災害記録誌（福島県土木部）

東日本大震災復興10年事業 第3回 複合災害の復興に学ぶ ～ふくしまからの発信～

3. 平成23年 台風15号（道路施設の復旧状況）



片倉末続停車場線（いわき市久之浜町地内）



浪江三春線（田村市船引町地内）



主要地方道郡山矢吹線（須賀川市大久保地内）



一般国道 118号（棚倉町下毛沢立畑地内）

出典：平成23年台風15号災害記録誌（福島県土木部）